

情報科学研究所・経営研究所共催ランチセミナー

経営学領域におけるグループワーク を用いた授業手法に関する試行錯誤

2022.12.06. 間嶋崇（専修大学経営学部教授）

本報告の目的と背景

➤本報告の目的

- 経営学教育におけるアクティブラーニング型授業の探求について
 - 特にグループワークを用いた経営学教育手法の探求
- 我々のその工夫と試行錯誤の報告（研究ではなく実践報告）

➤問題背景

- 大学教育におけるアクティブラーニング（型授業）の重要性
 - 言われて久しい。学習者の主体性と実践性（知っている→出来る）の促進
- 実践性を問われる経営学も例外ではない
 - 授業の単位修得実践の学習からマネジメント実践の学習へ
- しかし、AL型授業には運営に手が掛かるものもある
 - ビジネスゲームなど：事前の事象のモデル化とそのシステムの準備が必要でそれは時間のかかるもの
- そこで、グループワークを利用したAL型授業の有用性に注目
 - 有効性を高める手立てをこれまで探求してきた。今回は、その試行錯誤を紹介

目次

- 目的と背景
- グループワークを用いた授業手法とその工夫
 - グループワークコンテンツ
 - グループワークとショートレクチャー
 - 具体的なワーク内容例
- グループワーク型AL授業の課題
- まとめ

*** 内容は、実践の経過報告であるため非公開とさせていただきます。ご容赦ください。**

まとめ

- 経営学領域におけるグループワークをベースとしたアクティブラーニング手法の探求
 - アイスブレイク→2回のグループワーク→ショートレクチャーというフォーマット
 - ワークを2回実施し、改善意識を持たせることで、ワークの質を高め、レクチャーを実感しやすくする
 - アイスブレイクとワーク、ワークとレクチャーの一貫性を持たせる
 - ショートレクチャーで他の機会での実践可能性を示す
 - 「左脳の・静的」がオンライン向きか？
 - 描画もいけそう
- しかし、問題も残っている。
 - 具体的な課題・根本的な課題
 - コロナ禍に意図せずして培った情報技術の活用とあわせて、学習者の真の主体性や実践性をいかに育んでいけるか？
 - 今後も探求は続いていく

参考文献

- Anderson, J. R., Reder, L. M., & Simon, H. A. (1997). Situated learning and education. *Educational Researcher*, 25 (4), 5-11.
- Beach, K. (2003). Consequential transitions: A developmental view of knowledge propagation through social organizations. In T.Tuomi-Gröhn & Y. Engeström (Eds.), *Between school and work: New perspectives on transfer and boundary-crossing*, 39-62. New York: Earli. (藤野友紀 訳 (2004). 「共変移:社会的組織化による知識とアイデンティティの増殖としての一般化」 石黒広昭 (編著) 『社会文化的アプローチの実際』 北大路書房, 71-93.)
- Freire.P.,(1970,2010), *Pedagogia do Oorimido, Paz e Terra*, (三砂ちづる(2011) 『新訳：被抑圧者の教育学』 亜紀書房).
- Jordan, B. (1993). *Birth in four cultures: A cross cultural investigation of childbirth in Yucatan, Holland, Sweden, and the United States*. Prospect Heights, IL: Waveland Press. (宮崎清孝・滝沢美津子 訳 (2001). 『助産の文化人類学』 . 日本看護協会出版会.)
- Lave, J. (1988). *Cognition in practice: Mind, mathematics and culture in everyday life*. New York: Cambridge University Press. (無藤隆・山下清美・中野茂・中村美代子 訳 (1995). 『日常生活の認知行動』 新曜社.)
- March.J. and Olsen.J.(1976,1979),*Ambiguity and Choice in Organizations*, Universitetsforlaget (遠田雄志訳 (1986) 『組織におけるあいまいさと決定』 有斐閣) .